

## 学校経営推進費 評価報告書（2年め）

### 1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立八尾高等学校 全日制の課程
取り組む課題	生徒の希望する進路の実現
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路実現満足度の向上：30ポイント以上向上させ3年後に70%（平成29年度41%）</li> <li>・国公立大進学者数増加：現役国公立大学進学者数を3年後に倍増（平成29年度36人）</li> <li>・進路指導満足度の向上：大学入学者選抜改革への対応強化で3年後に90%（平成29年度76%）</li> <li>・生徒の授業満足度向上：ICT活用のAL充実等の取組強化で3年後に平均3.3（平成29年度3.16）</li> </ul>
計画名	3年後に「サクサク」八尾高伸び率最大化プロジェクト

### 2. 事業目標及び本年度の取組み

学校経営計画の 中期的目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 「夢と志を語る力」の育成             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 系統的進路指導（なりたい自分から逆算する指導／大学入試改革への対応） ⇒ 進路指導満足度 H29 年度 76%を R2 年度には 90%</li> <li>(5) 進路実現満足度の向上 ⇒ H29 年度 41%を R2 年度には 70%／その結果、国公立大現役進学者数 H29 年度 36 名を R2 年度には 72 名に。</li> </ol> </li> <li>2 「努力し続ける力」の育成             <ol style="list-style-type: none"> <li>(5) 「主体的・対話的で深い学び」を充実するための教育環境整備 ⇒ 2年生普通教室全室への短焦点型プロジェクターの設置</li> </ol> </li> <li>4 「チーム八尾」を支える教員力の向上             <ol style="list-style-type: none"> <li>(3) 授業力向上のための取組の充実 ⇒ 授業アンケート「授業満足度」H29 年度平均 3.16 を R2 年度には 3.5 に</li> </ol> </li> </ol>
事業目標	<p>本校では平成30年度から1, 2年生全員にGTECを受験させるなど大学入学者選抜改革への対応を進めている。また、新たな授業力向上方策や生徒の学習時間増加に向けた取組み、今後増加する国公立大学推薦入試対策等生徒の進路実現満足度向上に向けた準備も着実に進んでいる。</p> <p>このタイミングで、2年生のホームルーム教室へのプロジェクターの設置を行う。このことにより、生徒の授業満足度はもちろん進路指導に関する満足度も向上させ、本校生徒の多くが希望する国公立大学への進学者を大幅に増加させること（伸び率の最大化）を目標とする。</p>
整備した 設備・物品	「2年生ホームルームのICT環境整備」：短焦点型プロジェクター8台設置（設置費込）
取組みの 主担・実施者	<p>主担者：「希望進路実現PT」（校長、教頭、首席、進路指導主事、学年主任、情報主担、若手教員若干名）</p> <p>実施者：1年め：全教員の5割→2年め：全教員の7割→3年め：全教員</p>
本年度の 取組内容	令和元年7月、同窓会の支援により3年生普通教室全室にプロジェクターが設置され、これを持ってすべての普通教室への設置が完了した。また、プロジェクターを活用した研究授

	業や授業力向上研修を行い、活用方法についても周知した。これに伴いプロジェクターを活用した授業を行う教員数が増加し、平成 30 年度比 17 ポイント増の 70%となった。
成果の検証方法 と評価指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 進路実現満足度 60% (平成 29 年度 41%、平成 30 年度 85.2%)</li> <li>② 国公立大学現役合格者数 60 人以上 (平成 29 年度 36 人、平成 30 年度 53 人)</li> <li>③ 進路指導満足度[学校教育自己診断/生徒]82%以上 (平成 29 年度 78.7%、平成 30 年度 80.5%)</li> <li>④ 授業満足度 (授業アンケート) 3.2%以上 (平成 29 年度 3.16、平成 30 年度 3.20)</li> </ul>
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 【進路実現満足度】 前年度にすでに最終目標 (70%) を達成した (85.2%)。今年度は臨時休校の影響で調査できなかった。</li> <li>② 【国公立大学現役合格者数】 令和元年度は 62 名だった。最終目標の 72 名には大きく及ばないが、この数字は 平成元年度以降の 30 年あまりで最も高かった。…………… (○)</li> <li>③ 【進路指導満足度】 令和元年度の進路指導満足度は 78.7%で、目標数値に達しなかった。…………… (△)</li> <li>④ 【授業満足度】 令和元年度の授業満足度は 3.25 で、最終目標数値に着実に近づきつつある。… (○)</li> </ul>
次年度に向けて	<p>国公立大学現役進学者数は苦戦しているが、大学入試改革の影響で安全志向が高まり、第一志望校を下げる受験生が大量に出る中、本校の国公立大学現役合格実績は人数・率ともに平成元年度以降で最も高い値 (62 名・19.62%) をマークした。次年度は、教科指導の充実は勿論のこと、担任の進路指導力向上のための研修を 2 回行い、最終目標をクリアできるように努めたい。</p> <p>面接や小論文の指導など充実を図ったが、満足度は伸び悩んだ。生徒の要求水準が上がっていることは、多くの教員が実感しているところであるので、小論文講習の新設など取り組みの充実を図りたい。</p> <p>授業満足度は着実に向上しつつある。プロジェクターを適宜適切に活用することにより深い学びを実現し、授業満足度のさらなる向上をめざしたい。</p>